

# 地区社会福祉協議会だより

## 地区社協（地区社会福祉協議会）をご存じですか



『地区社会福祉協議会（地区社協）』は、住民にとって最も身近な社会福祉協議会として、「自分たちの地域は自分たちで良くしていこう」をモットーに地域住民が主体となり組織されている任意の団体です。

平成8年から9年にかけて設置された地区社協ですが、茂原市では、小学校区を活動範囲として13の地区社協が存在しています。（左図参照）

地区社協では、子どもから高齢者まで幅広い世代の方を対象に、高齢者の健康増進や地域住民の交流など地区ごとの特色を活かした様々な活動を行っています。

また、それらの活動は、自治会・民生委員・長寿クラブ・小中学校・包括支援センター・行政など多くの団体や機関の協力を得て実施しています。

裏面には各地区社協ごとの活動を紹介していますので是非ごらんください。

## 地区社協の組織は

各地区社協には、20名程度の『委員』や『協力員』と呼ばれる方が存在し、会長を中心に活動の計画や運営を行っています。

委員や協力員は、自治会や民生児童委員、地区内の福祉施設や学校などから選ばれた方だけではなく、地域のために活動したいという方なら誰でも参加できます。

また、社会福祉法人である茂原市社会福祉協議会から財政的な支援を受け、福祉センターや公民館、自治会館などを活用して活動を行っています。



中央地区社協 百歳体操



北部地区社協 昔遊び伝承



新治地区社協 ポッチャ

## 誰もが安心して自分らしく暮らすことのできる地域づくり



地区社協は、これからも“誰もが安心して自分らしく”暮らしていける地域づくりのため、地域の福祉的な課題の把握と解決に向けた活動を行っていきます。

地区社協では、自分たちの住む地域のため一緒に活動してくれる方を募集しています。皆さまの参加をお待ちしています。